

2021年8月23日

掛川市長 久保田 崇 様

日本共産党掛川市委員会
委員長 渡邊 久次
日本共産党掛川市議会議員団
勝川 志保子
大井 正

新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急申し入れ

掛川市民の生活向上と掛川市発展のための、日夜たがわぬ奮闘に敬意を表します。

世界的な新型コロナウイルス感染拡大のもと、オリンピック開催とともに日本中で感染爆発が起き、掛川市においても静岡県内の緊急事態宣言発令と軌を一にして、連日感染者が激増し、入院や宿泊療養施設への受入が困難になりつつあります。

現在の第5波の感染爆発を食い止めるために市が全力をあげることが求められています。

市民の命と暮らしを守る観点で、以下要望いたします。()内は市対応方針第4版対照)

記

1. 緊急事態のもと、市としてコロナ感染防止対策を最優先させる姿勢を市民に示すこと
 - ① 茶エンナーレの今年度開催は断念し、予算を感染対策に振り向けること(2④)
 - ② 国に対してパラリンピックの中止を求めること(2④)

2. 感染拡大を食い止めるため独自の検査体制の拡充を行うこと(4)
 - ① 医師会の行なうPCR検査場の拡充をすること(4①)
 - ② 広島等の事例に学び、PCR検査を公共施設等を使って希望者に低価格あるいは無料で行なうこと
 - ③ 医療、教育、介護、保育、行政ほか、希望する企業などへの検査を広範囲・定期的を実施すること(4①)
 - ④ 備蓄した抗原検査キットを市内の医院や公共施設などにも配備し、PCR検査実施に関わりなく、不安のある希望者への検査を積極的に行ない、迅速に陽性者の割り出しと隔離につなげて濃厚接触者の増加を押さえ込むこと(4②)

3. 自宅療養者が増加するなか、宿泊施設の増設を行い、医療崩壊を未然に食い止めること。(4)

4. 自宅療養者への食料支援、医師の訪問診療、看護師の訪問看護、緊急時対応など支援策を拡充すること(4)

5. ワクチン接種を急ぐこと(3)

- ① 県が行なう接種を再開させるよう要望すること
- ② 中東遠医療センターの行なう接種枠をふやすこと

6. 教育・保育現場での適切な対策を行い、感染の拡大防止と子どもたちの学びや養育の保障をする事(5)

- ① 必要な関係者への聞き取りも踏まえ、今後の適切な対応について話し合いの場を持ち、それぞれ必要な対策をとること
- ② 場合によっては学校の夏休みの延長や密をさける教育活動の分散や短縮、タブレットの利用によるリモート学習なども視野に入れた対応を協議すること
- ③ 学童保育現場に過重な負担が生じないよう十分な配慮を行なうこと
- ④ 働く保護者、特にエッセンシャルワーカーの就業を保障すること

7. 長引く新型コロナウイルス感染症の影響で収入が激減している事業者への支援を市が責任をもって行なうこと(6)

- ① 市に事業者支援相談窓口を設置し、減収補填金や休業協力金、中小企業等応援金を周知し、その申請の支援を行なうと共に、決定、支給実務を迅速に行うこと
- ② 中小企業振興会議の緊急課題としてコロナ対策の協議を行なうこと
- ③ 補正予算を組み市の独自支援を行なうこと

8. コロナ禍の長期化等を見据え、保健所体制の抜本的拡充を行うこと

- ① 緊急対応として感染者対策に取り組む保健師体制をつくと共に、今後保健師の拡充を行うこと
- ② 国に対し、保健所・保健師の抜本的拡充を要請すること

以上